

「新生ワイズ起こし運動」活動報告書

2019年2月28日

会議名	第2回中部ワイズ起こし運動実行委員会 議事録		
主催者	名古屋クラブ 名古屋東海クラブ 名古屋南山クラブ 名古屋グランパスクラブ	報告者	柴田洋治郎 (名古屋東海クラブ)
日時	2019年1月29日 (火) 19時30分～20時30分		
場所	南山YMCA		
出席者名	名古屋C：深谷聡 谷川修 名古屋東海C：池野輝昭 橋爪良和 八木武志 長谷川和宏 柴田洋治郎 名古屋南山C：近藤豊 東田美保 名古屋グランパスC：荒川恭次 服部庄三 計11名 (参加者が多い場合は、部長・事業主任・会長・主査など役職者名と他何名でも可)		

会議の内容 (会議の形態、賛成・反対意見、それぞれの理由なども)

- ・今回の委員会は、隔月開催の名古屋地区ワイズ連絡会の場を借りて、12月22日開催の中部評議会で結論が持ち越された「次々期ホストクラブ、部長の選定の件」を引き続き協議した。
- ・中部部長より、本件の経過について詳細説明が行われた後に打開策を協議した。金沢犀川、四日市両クラブの引受可能性が無くなったことで、次の候補である名古屋グランパスクラブに再度打診を図ったところ、同クラブより引受に前向きな回答が得られた。但し、三重地区のクラブとの共同開催を模索するため、調整に要する時間が欲しいとの申入れがあった。
- ・今後グランパスクラブより、共同開催の有無や最終的な引受形態について中部部長他関係者に報告があり次第、本件の内定を行う予定である。

今後の取組み等決定事項 (保留事項や今後の課題、継続検討事項なども)

- 輪番制の見直し・ホストクラブ、同部長の負担軽減策・共同開催・名古屋、三重、北陸間の距離的ギャップの解消策について協議する。
- 西日本区のEMC事業担当部署、ワイズ将来構想特別委員会と緊密な連携を図ること。
- 本日の実行委員会は名古屋地区のみのものであるため、今後三重、北陸のワイズとの情報共有の機会を作る。

備考 (「新生ワイズ起こし運動」)のイメージ図、DVD活用状況など)

- 各クラブ毎に対応

報告者コメント

- 今回、名古屋YMCAの行事内容打合せを目的とした「名古屋地区ワイズ連絡会」の中で「新生ワイズ起こし運動」の協議を持ったが、名古屋地区のワイズメンズクラブの主要メンバーが一同に会する機会が少ないため、今後引き続き、この連絡会の場を借りて、ワイズ起こし運動の協議も実施することが望まれる。